

熊本大学生協 同級生とリモトーク！

第16号
(通算449号)



[新学期]

取り組み概要

日時：4月1日（木）、2日（金） 全4回
場所：Zoomによるオンライン開催
参加者数や組合員の反応：126名の新生
生が参加し、同学部・学科の同級生や先輩
と積極的に話をしていました。

背景や概要：新生は大学生活について不安なことが多い中で、同じ学部・学科の同級生とレクレーションや懇談会をすることで同級生同士をつなげたり不安を解消するための企画です。

同
学
科
の
同
級
生
と
つ
な
が
ろ
う
！

POINT.1

徹底したコロナ対策！



組織部員は大学に集まり教室を借りて企画を運営しました。そのため**大学の職員と話し合いを重ねて万全なコロナ対策**をして

安心・安全な運営を行いました。

具体的には企画前2週間の健康チェックシートの作成、記入、当日の体温計測、接触確認アプリCOCOAのインストール、教室内の人数制限や消毒、黙食の徹底を行うことで大学から教室を借りる許可をもらい、みんなで守り安全な運営を行いました。

POINT.2

GLは組織部だけじゃない！？

この企画では学部・学科ごとの班に別れてレクレーションや懇親会を行いました。その際のGLや副GLは組織部員だけでなく、組織部以外からヘルプさんと呼び組織部員がいない学部・学科をカバーしました。また、ヘルプさんが当日困らないように事前にGL講習会を開いて、当日行うレクレーションの試技や注意点を共有する時間をとったため、当日は組織部員とヘルプさんが協力して**新生が楽しめるよう役割分担**していました！



POINT.3

新生を楽しませるための工夫



企画のいたるところに新生を楽しませるための工夫がありました！参加者がZoom会場に入室後は全体の開始時間まで各班のブレイクアウトルームに移動しGLとすぐに話すことができ、**開始前の時間を有効活用**できていました。また、全体司会も淡々と司会をしていくのではなく、ストーリー性を持たせて新生から笑いをたくさん取っていました。また、他の企画の紹介や大学生活の紹介、総代の説明動画など新生にとってプラスになる情報を伝えることができていました。